

# 思考の時間

東日本国際大学附属昌平中学・高等学校

第1号 平成29年4月10日 数学科

- ★現代の子供の65%は今日ない職業に就く。
- ★今後47%が自動化される。
- ★2030年は週15時間働けばよくなる。
- ★2060年日本の人口は2/3になる。
- ★(企業の寿命) < (人間の寿命)。・・・など、今後の社会の変化が予想されます。



そんな中、企業の短命化から、転職が必須となり、変化に対応できる人が今後の社会で活躍することになるでしょう。また、「学び続けられる人」が必要とされ、「スマートフォンの次を考える人」がこれからの社会では重宝されるでしょう。そのために、中高生は「思考力・判断力・表現力」を、今、身に着けたいところです。

このことを踏まえて、数学科は、みなさんに思考の時間を提供することにしました。これから、毎月10日に『思考の時間』を発行します。是非チャレンジしてください！！

問題：次の図の四角形 ABCD は、1 辺の長さが 10cm の正方形である。  
EP = 4cm、FQ = 3cm のとき、斜線部分の四角形 EFGH の面積を求めよ。

